

学校運営協議会議事録

日時	令和5年4月22日(土)10時30分～12時00分				
場所	西浦公民館				
出席者	委員等	委員20名(2名欠席)			
	学校	西浦小校長 主任	西浦小教頭	西浦中校長	西浦中教頭 総括事務長
	市教委	学校教育課主幹 統括コーディネーター			
議題	(1) 西浦小学校 学校経営方針 (2) 西浦中学校 学校経営方針 (3) 学校運営協議会予算について				
協議要旨	議題(1)	意見の概要	本年度の重点努力目標としては「自分が好き 友だちが好き 先生が好き 学校が好き そして西浦が好き」としている。9年間を見通した教育課程の編成に向けて西浦中との連携を図る。本年度から西浦中の理科の先生が西浦小学校でも兼務として指導をしてくれる。引き続き「あいうえお大作戦」を大切に「思いやりの心」を育てていきたい。 【委員意見】 子供達の声を吸い上げたもの、子供の声が聞こえるコミュニティ・スクールを目指してほしい。	協議の結果	承認
	議題(2)	意見の概要	本年度から、技術科と家庭科の専科教員が配置されている。教育目標は「愛と耐」。「出会い・ふれあい・語り合い」をキーワードにコミュニケーションを大切に、「やりたい・なりたい・かなえたい」をキーワードに、興味をもって、目標をもって、計画実行に移せる子どもを育てていきたい。	協議の結果	承認
	議題(3)	意見の概要	学校運営協議会を設置している学校1校当たり15,000円(西浦は2校で30,000円)が補助金として市から支給される。それ以外に、三重県伊勢市立二見浦に視察の経費等として23,000円を予定している。	協議の結果	承認
その他意見交換等	【委員意見】 ・西浦地区は将来的に小さくなっていく。小中合築は地域を変える、地域を活性化させるチャンスであり、小中合築に向けたビジョンが出てくるのがコミュニティ・スクールであると考え。次回には、どのように人が集まる学校としていくかの提案を議題に入れてほしい。 ・次回のテーマの防災について、昨年度も行ったが、ほぼ同じメンバーである。テーマ自体は大事な部分ではあるが、合築にどのように結びつくのか、運営協議会の目的に一致しているかは個人的に疑問である。				
協議資料					
備考	傍聴者 [1] 名 ※蒲郡市CS研究協力アドバイザー				